

〈コメまつりブックリサイクル用の本の寄贈のお願い〉

- 募集中～ 7/31(土)まで
- 受付できる本 小説・エッセイ・実用書・児童書
文庫本・雑誌・マンガ本(全巻揃っているもの)など
- 受付できないもの 傷みや汚れのある本
全集・百科事典

〈展示案内 7月27日(火)まで〉

一般展示…「本で旅する。」

児童展示…いってみよう!「空」のおこ

夏のわくわく♪としょかん教室

8/2(月)①10時～11時30分

②14時～15時30分

対象:小学生(定員15名)〈参加費無料〉

申込期間:7/10(土)～7/18(日)

内容:夏のおはなし会と、探しものゲーム

※応募多数の場合は抽選となります。

※保護者の申し込みが必要です。

(詳しくはチラシをご覧ください)



〈図書館サービスの段階的な再開について〉

現在、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、段階的なサービスの提供を行っております。利用者の皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

最新情報は、図書館のホームページや館内掲示等をご覧ください。

★直方市立図書館カレンダー★

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントは変更・中止の可能性がります

★ユメニティ小ホール ◆図書館正面入口ロビー

その他: 図書館おはなしコーナー

7月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

10(土) 14時～ 土曜シアター★

『真昼の決闘』(85分)

17(土) 14時半～ おはなし会(赤ずきん)

18(日) 10時～ おもちゃ病院◆〈受付13時まで〉

14時～ おはなし会(れろの会)

25(日) 11時～ おはなし会(図書館職員)

31(土) 11時～ おはなし会(まほうの箱)

8月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2(月) 10時～ 夏のわくわく♪としょかん教室

*事前申込制

7(土) 14時～ おはなし会(やまびこ会)

22(日) 10時～ おもちゃ病院◆〈受付13時まで〉

11時～ おはなし会(図書館職員)

28(土) 14時～ おはなし会(ごくらくとんぼ)

太字は17時閉館、■はお休み
○は行事のある日です

☎ 0949-25-2240 直方市山部 301-11

開館時間 火～土 10:00～19:00、日・祝 10:00～17:00

今月のテーマ

夏の1冊

毎月、司書がひとつのテーマにそって本を紹介します。※【 】は司書のペンネームです。

「ハンドメイドシェイクレシピ」 596.7ハ

定番のバナナやコーヒー、ヨーグルト味もいいですが、変わり種のかりんとうやわさび、お酒好きな人は日本酒など、自分の好きなアイスと組み合わせて、今年の暑い夏は、冷た～いシェイクで火照った身体をクールダウンしませんか?【ダック】

「ヨンケイ!!」 天沢 夏月//著 YFア

伊豆諸島にある渚台高校の小さな陸上部。1年生の受川星哉は、部員たちと四継(400メートルリレー)の練習に励んでいた。やっと主力メンバーが集まったものの、性格や走力も異なる4人はなかなか足並みがそろわず、夏のインターハイまでの道のりは前途多難であった—。

4人の心の成長がリレーのバトンパスとリンクし、物語が進むにつれて清々しい気持ちになれるスポーツ小説です。【K】

「シロクマくつや すてきな なつやすみ」 おおて ゆかこ//作 E913オ

夏休み、「シロクマくつや」のシロクマー家は海水浴へ。海でジャミーさん夫婦が作るアイスクリームを食べたシロクマさんたちは、森の仲間にも食べさせたいと考えます。泳げない森の仲間を海へ招待するために、シロクマさんが作った靴とは…!?

アイスクリームや青い海など、見るだけで涼しくなるものが登場するので、暑い夏にぴったりな一冊です。【京】

「しずかな日々」 柳月 美智子//著 YFヤ

勉強も運動も苦手。さえない小学5年生のぼくはクラス替えて押野と仲良くなった。押野を通じて野球を知り、仲間ができて、少しずつ自分の意見も言えるようになった。そしてその夏、ぼくは母と離れておじいさんの家で暮らすことを決めた。おじいさんと仲間と過ごす夏の日々。あの日々があったから、ぼくはこれからはなんとか生きていける。しずかでかけがえのない、夏の日の思い出の物語。【tm】

「九十九怪談 第一夜」 木原 浩勝//著 147キ

そろそろ「怪談」が欲しくなる季節ですね。本書は、背筋がヒヤリとするような怖い話や、ちょっとクスツとくる可笑しい話、そしてホロリとくるような不思議な話など、夏にもってこいの九十九話をつめこんだ1冊です。第一夜から第十夜まで所蔵があるので、蒸し暑い夏の夜のおともにかがでしよう。

日常に紛れこんだ、怪異譚をぜひお楽しみください…。【ロア】

「夏がきた」 羽尻 利門//作 E913ハ

セミの元気な鳴き声で目覚め、扇風機の風を感じながら麦茶をぐくぐくと飲む。どこまでも広がる青空の下、虫を追いかけ、体は火照っていても、それでも友人と走った。日本の夏の情景が生き生きと描かれた一冊。自分の経験した夏と重なり、懐かしい気持ちになります。【ペコ】